



小磯つうしん

2016年(平成28年)
4月25日(月曜日)

【第23号】

発行 ケアハウスグリーンライフ小磯
郵便番号 963-1411 福島県郡山市湖南町舟津字小磯5112-1
TEL(024) 992-0288 FAX(024) 982-3232



施設から望む磐梯山と飯豊連峰



舟津川沿いの桜と菜の花

ごあいさつ

ケアハウスグリーンライフ小磯
太田小磯デイサービスセンター
湖南地区地域包括支援センター
所長 佐々木 恵美子

ここ湖南町も例年より早い春を迎え、桜の開花とともにうぐいすのさえずりが聞かれる今日この頃です。冬の間、ケアハウス内での生活が長かった入居者の皆様も、お花見やドライブなどに出かけられることを楽しみにしております。

さて、今年度のグリーンライフ小磯は、入居者の皆様により一層充実した生活を送っていただけるよう、お一人おひとりの声に耳を傾け個別ケアを推進するとともに、全入居者が参加する身体機能低下予防を目的としたクラブ活動や各種行事を計画的に行って参ります。

また、太田小磯デイサービスセンターが4月から小規模通所介護事業所(定員25名)から地域密着型通所介護事業所(定員18名)に移行しました。これに伴い個別ケアの充実を更に図り、利用者様やご家族様、地域の皆様方のご要望等をお聞きしながらサービスの向上に努めて参ります。

湖南地区地域包括センターでは、地域の関係機関(行政、病院、介護事業者、民生委員)との連携をさらに強化し、湖南町の高齢者の皆様を支える体制づくりを進めます。新たな取り組みとしまして、湖南町にお住いの方誰もが、気軽に何でも相談できる場「おいそカフェまごっせ」をケアハウスを会場に開催します。今年度も3事業所(ケアハウス、デイサービス、地域包括)が力を合わせ、地域の皆様のお役に立つよう努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



ご家族の皆様へ

太田福祉記念会 理事長 太田 宏

川崎市の有料老人ホームで起きた事件は、利用者の皆様の命を預る施設としてあってはならない出来事であり、私は怒りさえ覚えます。ご家族の皆様には、さぞご心配のことと存じます。

私ども太田福祉記念会は、日頃より人権の尊重を第一と考えて介護サービスに努めておりますからどうぞご安心ください。

今後とも虐待の防止はもとより十分な職員教育を実施し、介護の専門家である多くの介護福祉士を中心とした温かいサービスに努め、皆様からの信頼に応えて参ります。

春爛漫 お花見ドライブ ケアハウス



4月14日、逢瀬公園へお花見ドライブに出かけました。公園の桜は満開で、風に吹かれた花卉がヒラヒラと舞う何とも言えない風情の中、サボテンハウスを見学するなど公園を散策しました。昼食は休憩室で手作り弁当(おにぎり、唐揚げ、煮卵、フルーツ、きゅうりの漬物、花見だんご)に舌鼓を打ち、アルコールをたしなんだ入居者の方は顔を赤らめながら、皆さんとの会話が弾んでおりました。満開の桜の中、皆さんはゆったりとした時間を過ごしました。

太田小磯デイサービスセンター

4月19日から25日まで「お花見ドライブ」を行いました。猪苗代町の観音寺川沿いの桜や亀ヶ城の桜は見頃を迎えていました。満開の桜に利用者の皆様から「うわー、きれいだね。」などの歓声があがっていました。



ご夫婦でハイチーズ☆

職員紹介

ケアハウス グリーンライフ小磯

事務所

生活相談員 三浦 友子

皆様一人ひとりが毎日笑顔で生活していけますようように、またケアハウスが皆様の心からやすらげる「家」でありますように、お手伝いさせていただきたいと思ひます。

介護員 佐藤 真紀

入居者の皆様が楽しく、お元気に過ごされますようサポートさせていただきます。皆様の声に耳を傾け、笑顔で頑張っていきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。

厨房

栄養士 安田 優香

利用者の皆様の意見を取り入れながら、おいしく楽しい食事の提供に努めて参ります。

調理員 古河 千尋

皆様の喜ぶ顔を思い浮かべ、心配りのできる食事を提供していきたいと思ひます。

太田小磯デイサービスセンター

生活相談員 会田 賢一

ご利用者様、ご家族様、そして地域の皆様方には、いつも大変お世話になっております。今年で6年目を迎えることとなり、また新たな気持ちで色々なことに取り組み、笑顔が絶えず、楽しく過ごしていただける小磯デイサービスにしていきたいと思ひます。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

准看護師兼機能訓練指導員 鈴木 百合子

医療、看護の世界に身を投じて40年あまりになりまして、身体のあちこちに不都合が表れてきて満身創痍の状態ですが、私のモットー「一生懸命」で仕事に取り組めます。

介護員 佐藤 則子

平成28年度から地域密着型へ移行されました。利用者の皆様に満足していただけるように職員一丸となって今まで以上に個別ケアに力を入れてまいります。

湖南地区地域包括支援センター

主任介護支援専門員 伊東 君江

最近、参加した研修会で「30秒の笑いは、3分の散歩と同じ効果が得られ、免疫機能を高め、ストレスを緩和し、自律神経の調整を行う」など、「笑い」は脳と身体の素晴らしい栄養素だと聞きました。私達が毎年開催している介護予防教室も「笑い」を大切に、地域住民の方に「笑い」を届けられるように、今年度も頑張ります。

施設

施設員 二瓶 直枝

入居者の皆様が安心・安全に生活できるよう明るい笑顔で頑張っていきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

施設員 齊藤 春雄

入居者の安全確保と災害防止！！
・施設設備の点検・改善で安全な環境
・水・光・熱費の節約

調理員 古澤 初枝

毎日を笑顔で、皆さんに美味しい食事を食べていただける様、本年度もパワー全開で頑張ります。よろしくお願ひ致します。

調理員 二瓶 洋子

利用者の皆様に『食べやすく、おいしい食事』を提供したいと思ひます。体調管理をし、頑張りたいと思ひます。

介護員兼生活相談員 阿部 孝之

利用者の状態の変化を把握、対応し、季節を感じるような行事を企画し、楽しめるように実施していきたい。また、利用者が使用するイスやテーブルを定期的に点検し、安全確認を行ってきたい。

介護員 久下 智子

小磯デーサービスで働いて、4年になりました。今年度も利用者さまと毎日体操や楽しいお話など笑いが絶えないデーサービスにしたいと思ひます。

介護員 猪越 栄美子

いつも笑顔を忘れず、利用者の方々が安全に楽しく日々笑って過ごせるよう努めたいと思っております。今年度も宜しくお願ひ致します。

介護員 渡部 裕美

利用者の皆様といつも明るく笑顔で接していきたいです。そして、利用者の方々が小磯デーサービスの利用を毎回楽しんで頂けたらと思ひます。また、自己の体調管理にも気を付け健康な1年にしたいです。

主任介護支援専門員 紺野 尚子

今年度も湖南町の各地域での地域介護予防教室、「笑って・歌って・しゃべらんしょ」を計画しています。多くの方に参加していただき、楽しく元気が出る「通いの場」につなげられるよう頑張ります。

副主任介護支援専門員 荒川 洋一

また制度が若干変わりました。皆様にできるだけわかりやすく理解していただけるように、また、皆様が湖南町で安心して生活していけるように努めてまいります。今年度もよろしくお願ひいたします。